

2) 全学共通科目群

全学共通科目群の目的は、大学教育を受けるための基礎を養うとともに、本学の理念の理解および実現への姿勢を整えることにある。全学共通科目群は、英語科目、第二外国語科目、デジタル・シティズンシップ科目、スポーツ科目、キャリア教育科目、日本社会・地域学科目、サービスラーニング科目、海外研修科目からなっている(表3-1参照)。なお、留学生の語学の履修については、P.163～166を参照し、教務担当教員または教育支援課の指導を受けること。

表3-1 全学共通科目群

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	履修 回数	備考
		必修	選択	春学期	秋学期			
英語科目								
ENG-100	ECA (Speaking) I	2		○	○	1	演習	○印週1回授業 ◎印週2回授業 } 履修条件あり (P.63英語科目履修条件一覧を 参照) ※認定科目 履修条件あり(P.63) 語学科目対象外
ENG-100	ECA (Speaking) II	2		○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (Reading) I	1		○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (Reading) II	1		○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (英語基礎表現) I	1		○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (英語基礎表現) II	1		○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (Cinema) A		1	○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (Cinema) B		1	○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (Culture)		1	○	○	2	演習	
ENG-100	ECA (English through Songs) A		1	○		1	演習	
ENG-100	ECA (English through Songs) B		1		○	1	演習	
ENG-100	ECA (Pleasure Reading) A		1	○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (Pleasure Reading) B		1	○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (English for Omotenashi)		1	○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (Travel English)		1	○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (Basic TOEIC) A		1	○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (Basic TOEIC) B		1	○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (Basic Grammar)		1	○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (やり直しの発音)		1	○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (Business)		1	○	○	2	演習	
ENG-100	ECA (Global Understanding)		1	○	○	1	演習	
ENG-100	ECA (Advanced English)		4			1	※認定科目	
ENG-100	ECA (留学生のための英語)		1	○	○	1	演習	
第二外国語科目 I								
GER-100	ドイツ語 I		2	○	○	1	演習	
GER-200	ドイツ語 II		2		○	1	演習	
FRE-100	フランス語 I		2	○	○	1	演習	
FRE-200	フランス語 II		2		○	1	演習	
SPA-100	スペイン語 I		2	○	○	1	演習	
SPA-200	スペイン語 II		2		○	1	演習	
ITA-100	イタリア語 I		2	○	○	1	演習	
ITA-200	イタリア語 II		2		○	1	演習	
CHI-100	中国語 I		2	○	○	1	演習	
CHI-200	中国語 II		2		○	1	演習	
KOR-100	韓国語 I		2	○	○	1	演習	
KOR-200	韓国語 II		2		○	1	演習	

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位	開講期	対象 学年	授業形 態は	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業	
第二外国語科目Ⅱ（日本語） 留学生科目							
JAP-100	日本語1（文字語彙）A	1	○	1	演習	日本語基礎前期	
JAP-100	日本語1（文字語彙）B	1	○	1	演習		
JAP-100	日本語1（読解）	2	◎	1	演習		
JAP-100	日本語1（聴解）	2	◎	1	演習		
JAP-100	日本語1（作文）	1	○	1	演習		
JAP-100	日本語1（口頭表現）	1	○	1	演習		
JAP-100	日本語1（応用日本語）	1	○	1	演習		
JAP-100	日本語1（文法）	1	○	1	演習		
JAP-100	日本語1（アカデミックスキル）	1	○	1	演習		
JAP-100	日本語1（試験対策）	1	○	1	演習		
JAP-100	日本語1（日本事情）	1	○	1	演習		
JAP-100	日本語1（コミュニケーション）	1	○	1	演習		
JAP-100	日本語2（聴解）	1	○	○	1		演習
JAP-100	日本語2（日本事情）	1	○	○	1		演習
JAP-100	日本語2（文法）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語2（アカデミックスキル）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語2（読解）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語2（作文）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語2（文字語彙）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語2（応用日本語）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	アカデミックジャパニーズ	2	◎	◎	1	演習	
JAP-100	日本語3（聴解）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語3（日本事情）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語3（アカデミックライティング）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語3（アカデミックスキル）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語3（応用日本語）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語4（聴解）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語4（日本事情）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語4（アカデミックライティング）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語4（アカデミックスキル）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語4（応用日本語）	1	○	○	1	演習	
JAP-100	日本語A	1	○	○	1	語学対象外科目	
JAP-100	日本語B	1	○	○	1		
JAP-100	日本語C	1	○	○	1		
JAP-100	日本語D	1	○	○	1		
JAP-100	日本語E	1	○	○	1		
デジタル・シティズンシップ科目							
FYE-100	情報基礎	2		○	○	1	
THI-100	情報学A	2	○	○	1	1	
THI-100	情報学B	2		○	1	1	
EDT-100	教育デザイン論A	2	○	○	1	1	
EDT-100	教育デザイン論B	2		○	1	1	
STS-100	データサイエンス入門A	2	○	○	1	1	
STS-100	データサイエンス入門B	2		○	1	1	
THI-100	プログラミング基礎A	2	○	○	1	1	
THI-100	プログラミング基礎B	2		○	1	1	
SOC-100	社会調査入門	2	○	○	1	1	
SOC-100	社会調査の方法	4		◎	1	1	
SOC-100	社会統計学の基礎	2	○	○	2	1	
SOC-200	量的データ解析の方法	2		○	2	1	
SOC-200	社会調査実習	4	○	○	2	実習	
スポーツ科目							
AHS-100	健康・体力づくり実習A	1	○	○	1	演習	
AHS-100	健康・体力づくり実習B	1		○	1	演習	
AHS-100	生涯スポーツ実習A	1	○	○	1	演習	
AHS-100	生涯スポーツ実習B	1		○	1	演習	
AHS-100	体育（講義）	1	○	○	1	演習	

高一種免許・中一種免許取得者
は2科目2単位以上選択必修

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位	開講期	対象 学年	授業形態 開講頻	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業	
キャリア教育科目							
CAE-100	時事問題演習	1	○	1	演習	} 1科目1単位選択必修	
CAE-100	図表理解	1	○	1	演習		
CAE-100	キャンパスライフスキルズ	1	○	○	1		
CAE-200	キャリアデザイン	1	○	○	2		演習
CAE-200	ビジネス・ライティング	1	○	○	2		演習
CAE-200	ビジネス・コミュニケーション	1	○	○	2		演習
CAE-200	ビジネス・プレゼンテーション	1	○	○	2		演習
CAE-300	業界・企業研究	1	○	○	3		演習
CAE-100	インターンシップ（企業研修型）	2	集中	集中	1		演習
CAE-100	インターンシップ（PBL型）	2	集中	集中	1		演習
JAP-300	ビジネス日本語対策講座A	1	○	○	3	演習	} 留学生用
JAP-300	ビジネス日本語対策講座B	1	○	○	3	演習	
CAE-300	キャリア・ディベロップメント	1	○	○	1	※認定用科目	
日本社会・地域学科目							
TOS-100	地元学	2	○	1	～	高一種・中一種免許取得者は必修 人数制限30名	
TOS-100	埼玉学	2	○	1	～		
TOS-100	地域学	2	○	1	～		
PUL-100	日本国憲法	2	○	○	1		
FYE-100	グローバルシティズンシップ論	2	○	○	1		
サービスマニカ科目							
SWS-200	コミュニティーサービスマニカⅠ	2	○	2	～		
SWS-200	コミュニティーサービスマニカⅡ	2	集中	2	～		
SWS-100	ボランティア体験の言語化技法と実践	2	○	1	～		
SWS-100	被災地支援・インターンシップA	4		1	～		
SWS-100	被災地支援・インターンシップB	2		1	～		
SWS-100	被災地支援・インターンシップC	1		1	～		
SWS-100	地域活動実習A	4		1	～実習		
SWS-100	地域活動実習B	2		1	～実習		
SWS-100	地域活動実習C	1		1	～実習		
海外研修科目							
STA-100	オーストラリア文化演習	4	集中	1	～演習		
STA-100	カナダ文化演習	4	集中	1	～演習		
STA-100	韓国文化演習	4	集中	1	～演習		
STA-100	海外文化演習	4	集中	1	～演習		

1. 英語科目について

必修科目は指定されたクラスで履修すること。英語科目の履修条件は表3-2のとおりとする。

表3-2 英語科目履修条件

科目名	単位	対象学年	備考
ECA(Business)	1	2	ECA(Speaking) I、ECA(Reading) Iを修得済 *
ECA(Global Understanding)	1	1	ECA(Speaking) I、ECA(Reading) Iを修得済 *
ECA(留学生のための英語)(注)	1	1	留学生用科目、英語学習歴1年未満、またはTOEIC Bridge 88点以下

*印の科目についてはTOEIC 300点以上である学生は、前提科目または学年の条件を満たしていない場合でも、履修を認めることがある。

(注) ECA(留学生のための英語)は、語学科目(選択必修)の単位として含まれない。

2. 語学科目(選択必修)について

- ① 英語(必修を除く)および第二外国語から、計8単位修得すること。
- ② うち2単位は、第二外国語のうちドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語のいずれか1言語のIの2単位を修得すること。
- ③ 残りの6単位はECA選択科目(「留学生のための英語」を除く)、第二外国語科目(②で選択したものを除く)から選択して履修すること。
- ④ ローマ数字が記載されている科目は**ステップアップ制**でありI・IIの順に履修すること。
- ⑤ 留学生の外国語の履修については、P.173～176を参照し、必ず教育支援課か教務担当教員の指導を受けること。

3. スポーツ科目について

- ① 健康・体力づくり実習A・Bおよび生涯スポーツ実習A・Bは、競技内容を選択して履修することができる。開講される競技はシラバス等で確認すること。
- ② 同じ競技でも科目名称が異なれば複数回履修できるが、異なる競技でも科目名称が同じ科目は複数回履修することはできない。
- ③ 体育(講義)を履修するには、下記条件を満たしている必要がある。
 - ・1年次春(もしくは1年次秋)に中高教職課程履修届を提出している。
 - ・体育(講義)を履修しようとする時に、中高教職課程の履修を継続している。